

問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

監理課専門官 霜鳥 史郎

電話 022-363-0111 (内線2511)



平成25年8月29日

第二管区海上保安本部

## 水路記念日特別企画「維新と海図」パネル展を開催します

9月12日は、我が国が独自に海図を作成するために、海洋調査業務を開始してから142年目となる水路記念日\*です。

第二管区海上保安本部では、この水路記念日にあわせた特別企画として、海上保安庁が刊行している海図を広くご理解頂くため、「維新と海図」と題して、我が国の海図作成の歴史を紹介するパネルや古海図等の展示を行います。

1. 開催日時：平成25年9月5日（木）～16日（月）（※休館日の9月9日（月）を除く）毎日午前10時～午後6時（※9月5日（木）は午後1時から）
2. 開催場所：イオンタウン塩釜1階 塩竈市情報・交流コーナー「マリンプラザ」  
塩竈市海岸通15番100号

### 3. 主な展示資料

- ・日本の海図の創始者「柳樽悦」の説明
- ・陸中国釜石港之圖（明治5年刊行）
- ・伊能図（模写図）
- ・塩釜付近の古海図ほか

### 4. その他

- ・入場無料、事前申し込み不要です
- ・パネル展に関するお問い合わせ先  
第二管区海上保安本部「海の相談室」  
電話：022-363-0111（内線2511）



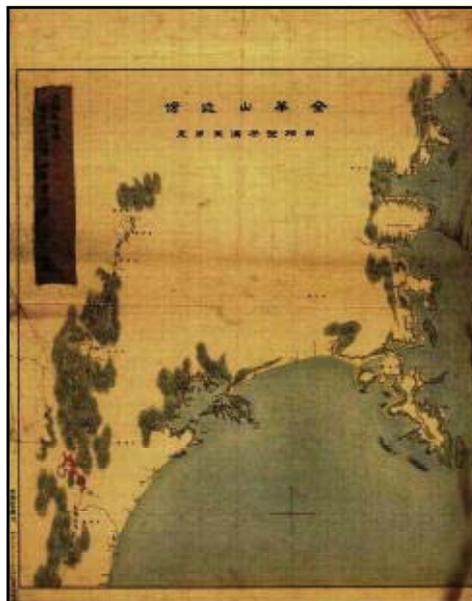
### \*水路記念日とは

明治初期、次々に日本に來航したイギリスをはじめとする諸外国が、日本沿岸の測量を行い、海図を作るなどして、日本周辺の地を明らかにしていく事態に、明治政府は国防のみならず、海運のために、自ら測量して海図を作成することの重要性を認識し、1871年（明治4年）9月12日（旧暦7月28日）に、兵部省海軍部に水路局（国の海洋調査機関）を設置し、組織的に我が国独自の海図の作成に取りかかりました。現在では海上保安庁がその業務を引き継ぎ、航海安全・海洋権益保全等のための海洋調査のほか、近年では海に関する多様なニーズに応え、海を利用するために必要な情報を提供しています。この水路局の誕生した9月12日を水路記念日としていて、今年には142回目の記念日にあたります。

主な展示資料の画像



「柳権悦」の説明



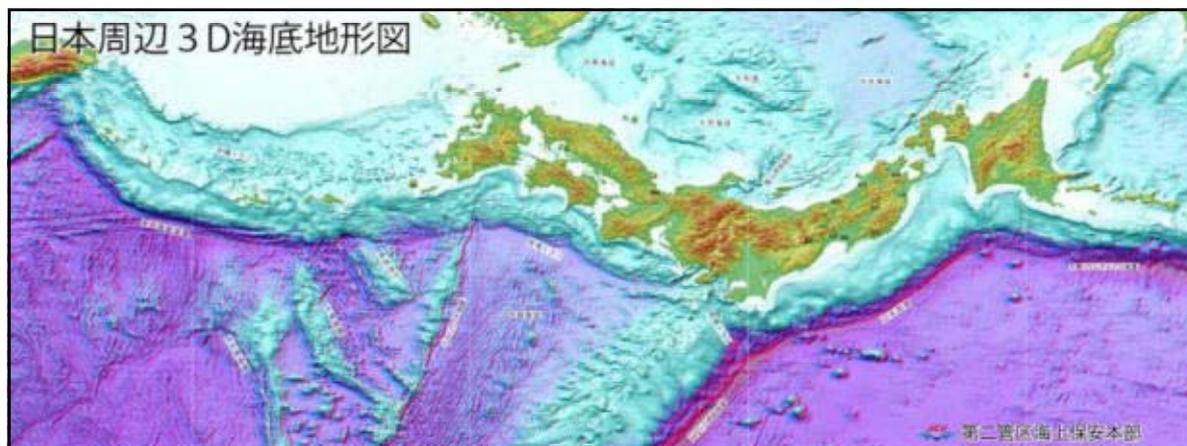
伊能図(模写図)



陸中國釜石港之圖(明治5年刊行)



石濱及附近(明治35年刊行)



日本周辺3D海底地形図